

概要: 5か年加速化対策による治山対策で設置した治山ダムが地震発生時の斜面崩壊の発生及び下流への土砂流出を防止することにより、下流の人家、避難所に指定されている小学校、市道の安全が確保される見込み。

対策名: 3 山地災害危険地区等における治山対策<5か年加速化対策>【農林水産省】

- 実施主体: 高知県
- 実施場所: 高知県安芸市井ノ口地区
- 事業概要: 高知県安芸市井ノ口地区においては、溪流内が荒廃しており、下流の人家、避難所に指定されている小学校、市道へ土砂が流出する恐れがあったため、5か年加速化対策による治山対策(治山ダムの設置)を実施した。
- 事業費: 約5,200万円(令和4年度)  
(うち5か年加速化対策約5,200万円)
- 効果見込み:

安芸市は南海トラフ地震により最大震度7の地震が想定されているが、治山対策により設置した治山ダムが山脚を固定※するとともに、溪床勾配を緩やかにすることにより、地震発生時における斜面崩壊の発生及び下流への土砂流出を防止し、人家や避難所に指定されている小学校、市道の安全が確保される見込みである。

※荒廃した山すそを固定して、崩壊の発生等を防止

■ 対策前



■ 対策直後



■ 高知県地図



■ 位置図(国土地理院空中写真)

